

氏名	村田健児	部署	理学療法学科	職名	准教授
研究分野	リハビリテーション科学、健康科学				
学位	博士（健康科学）				
学歴	2005年4月 - 2009年3月 埼玉県立大学 保健医療福祉学部 理学療法学科 2012年4月 - 2014年3月 埼玉県立大学大学院 保健医療福祉学研究科 リハビリテーション学専修修了 2015年4月 - 2018年3月 埼玉県立大学大学院 保健医療福祉学研究科 博士後期課程修了				
経歴	2016年2月 - 2016年8月 埼玉県立大学 保健医療福祉学部 理学療法学科 非常勤職員・非常勤講師 2016年9月 - 2017年3月 埼玉県立大学 保健医療福祉学部 理学療法学科 助教（産休代替） 2018年4月 - 2024年3月 埼玉県立大学 保健医療福祉学部 理学療法学科 助教 2021年4月 - 2024年3月 埼玉県立大学大学院 保健医療福祉学研究科 助教 2024年4月 -現在に至る 埼玉県立大学 保健医療福祉学部 理学療法学科 准教授 2024年4月 -現在に至る 埼玉県立大学大学院 保健医療福祉学研究科 准教授				
所属学会（役職）	日本理学療法学会、埼玉県理学療法学会（学術局編集部, 編集部長）、日本運動器理学療法学会(専門会員A)、日本基礎理学療法学会(専門会員A)、専門リハビリテーション研究会（編集委員）、肩関節学会(準会員1号)、Osteoarthritis Research Society International (OARSI)、日本整形内科学研究会				

【2025年度実績】

1. 研究業績							
(1) 著作(著書及びその他の著作物)							
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数		著者、編者名	発行等年月
1	該当なし						
(2) 論文							
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻（号）、開始-終了ページ	著者、編者名	発表等年月
1	Fibrosis of the infrapatellar fat pad induces gradual cartilage degeneration in a rat model	共著	あり	○	Tissue Cell. 2025 Aug;95:102851.	Hidenobu Terada, Takuma Kojima, Chiharu Takasu, Sora Kawabata, Naoki Shimada, Kota Nihei, Kiyomi Takayanagi, Naohiko Kanemura, <u>Kenji Murata</u> *	2025年8月
2	Immobilization management of acute phase increases healing ligament strength	共著	あり	○	Cell Tissue Res . 2025 Aug;401(2):155-165.	Chiharu Takasu, Sora Kawabata, Hidenobu Terada, Takuma Kojima, Yuri Morishita, Yuichiro Oka, Kiyomi Takayanagi, Naohiko Kanemura, <u>Kenji Murata</u> *	2025年8月
3	Controlling Joint Instability Reduces Inflammatory Pain in Early Knee Osteoarthritis	共著	あり	○	Cureus. 2025 Jul 11;17(7):e87711.	Aya Kuroo, <u>Kenji Murata</u> , Yuri Morishita, Katsuya Onitsuka, Yuichiro Oka, Ken-ichi Tanaka, Naohiko Kanemura*	2025年7月
4	ビニルシクロヘキセンジオキシド投与マウスモデルを用いた骨粗鬆症への運動効果	共著	あり		ウィメンズヘルス・メンズヘルス理学療法学（早期公開）	眞下 葵, 押田 竜河, 川端 空, 高須千晴, 二瓶 孝太, 曾根 賢太, 岡 優一郎, 須永 康代, 金村 尚彦, <u>村田健児</u> *	2025年12月
5	前十字靱帯由来線維芽細胞に対する微小重力培養環境暴露の影響	共著	あり		理学療法－臨床・教育・研究（早期公開）	二瓶孝太, 永田詩織, 曾根賢太, 川端空, 高須千晴, 押田竜河, 眞下葵, 小島拓真, 寺田秀伸, <u>村田健児</u> *	2026年3月

(3) 学会発表					
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市	発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	廃用性関節軟骨における遺伝子的変化の探索と検証	共同	第30回日本基礎理学療法学会学術大会(大分)	○押田 竜河, 高橋 郁文, 二瓶 孝太, 眞下 葵, 川端 空, 高須 千晴, 金村 尚彦, 村田 健児	2025年10月
2	脂質ラフトの調整が軟骨細胞の炎症ストレス受容システムに与える影響の解明	共同	第30回日本基礎理学療法学会学術大会(大分)	○二瓶 孝太, 川端 空, 高須 千晴, 曾根 賢太, 金村 尚彦, 村田 健児	2025年10月
3	メカニカルストレス減少は細胞膜カルシウムチャンネルを介して軟骨細胞の機能低下を誘導する	共同	第30回日本基礎理学療法学会学術大会(大分)	○村田 健児, 高橋 郁文, 押田 竜河, 二瓶 孝太, 川端 空, 高須 千晴, 曾根 賢太, 金村 尚彦	2025年10月
4	非荷重によって生じるラット膝関節における軟骨萎縮の早期病態	共同	第30回日本基礎理学療法学会学術大会(大分)	○高橋 郁文, 村田 健児, 押田 竜河, 川端 空, 遠山 直志, 飯島 弘貴, 松崎 太郎, 細 正博	2025年10月
5	閉経後骨粗鬆症モデルとしての4-ビニルシクロヘキセンジオキシド投与マウスの有用性	共同	第30回日本基礎理学療法学会学術大会(大分)	○眞下 葵, 押田 竜河, 川端 空, 高須 千晴, 二瓶 孝太, 須永 康代, 金村 尚彦, 村田 健児	2025年10月
6	関節不安定性の抑制によって変化する疼痛関連因子の探索	共同	第30回日本基礎理学療法学会学術大会(大分)	○黒尾 彩, 森下 佑里, 峯岸 雄基, 村田 健児, 金村 尚彦	2025年10月
7	ACL自己治癒過程における機械感受性の変化	共同	第30回日本基礎理学療法学会学術大会(大分)	○熊谷 竜徳, 島田 直宜, 櫻井 隆平, 村田 健児, 金村 尚彦	2025年10月
8	急性期固定による靱帯力学強度向上メカニズム解明に向けた網羅的遺伝子解析	共同	第30回日本基礎理学療法学会学術大会(大分)	○高須 千晴, 川端 空, 岡 優一郎, 二瓶 孝太, 金村 尚彦, 高柳 清美, 村田 健児	2025年10月
9	末梢神経損傷後の神経-血管クロストークを捉える生体内凍結固定法による組織学的観察とその妥当性の検証	共同	第30回日本基礎理学療法学会学術大会(大分)	○福田 京佑, 坂本 祐太, 志茂 聡, 甘利 貴志, 高須 千晴, 久保田 圭祐, 村田 健児, 金村 尚彦	2025年10月
10	運動が修復型シュワン細胞の転写ネットワークに及ぼす影響	共同	第30回日本基礎理学療法学会学術大会(大分)	○峯岸 雄基, 岡 優一郎, 川端 空, 島田 直宜, 櫻井 隆平, 熊谷 竜徳, 山口 純汰, 加納 拓馬, 黒尾 彩, 村田 健児, 金村 尚彦	2025年10月
11	加齢性脂質代謝異常は老化誘導因子p16を介して後根神経節の細胞老化を誘導する	共同	第30回日本基礎理学療法学会学術大会(大分)	○川端 空, 二瓶 孝太, 高須 千晴, 金村 尚彦, 村田 健児	2025年10月
12	脛骨大腿関節の摩擦係数が歩行動作時の脛骨内側軟骨の応力に与える影響	共同	第13回日本運動器理学療学会学術大会（大阪）	○喜多 俊介 王森彤, 長谷 和徳, 小泉 弘明, 高柳 清美, 小関 博久, 村田 健児	2025年11月
13	変形性膝関節症における運動の関節軟骨保護に関与するmicroRNAの探索	共同	第13回日本運動器理学療学会学術大会（大阪）	○山口 純汰, 二瓶 孝太, 島田 直宜, 岡 優一郎, 村田 健児, 金村 尚彦	2025年11月
14	加齢の中で脂肪細胞の老化が滑膜の健康を支える新たな仕組み	共同	埼玉県立大学 保健医療福祉科学学会 第16回学術集会	○川端 空, 村田 健児	2025年11月
15	急性期固定による靱帯力学強度向上メカニズム解明に向けた網羅的遺伝子解析	共同	埼玉県立大学 保健医療福祉科学学会 第16回学術集会	○高須 千晴, 川端 空, 岡 優一郎, 二瓶 孝太, 金村 尚彦, 高柳 清美, 村田 健児	2025年11月
16	マイオカインは変形性関節症を模倣した軟骨細胞に対してTIMP-1 mRNA発現を増加させる	共同	第44回関東甲信越ブロック理学療法士学会（山梨）	○島田 直宜, 二瓶 孝太, 峯岸 雄基, 高須 千晴, 山口 純汰, 熊谷竜徳, 村田 健児, 金村尚彦	2025年11月
17	エストロゲンシグナルによる感覚神経の老化抑制効果に関するネットワーク推論	共同	第11回 日本ウィメンズヘルス・メンズヘルス理学療学会 …	○川端 空, 杉浦 誠, 村田 健児	2025年12月
18	X線画像を用いた外反母趾と強剛母趾の形態学的相違の検討	共同	第6回日本フットケア・足病医学会年次学術集会	○菱沼 遼, 古賀 敬也, 山田 吏朗 会田 友喜, 佐藤 優衣, 久保 和也, 桑原 靖, 久保田圭佑, 金村 尚彦, 村田 健児	2026年2月

(4) その他					
	名称	単・共	発表場所等	発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	第15回若手ナノバイオネットワークワーキングシンポジウム	単著	千里朝日阪急ビル（大阪）	○ <u>村田健児</u>	2025年6月
2	研究開発センターシンポジウム	単著	埼玉県立大学	○ <u>村田健児</u>	2026年2月
3	第1回細胞分子リハビリテーション研究会	単著	北海道大学	○ <u>村田健児</u>	2026年3月
2. 競争的資金等の研究					
	競争的資金等の名称	研究名		研究代表者・研究分担者の別	研究期間
1	文部科学省 科学研究費補助金（基盤B）	細胞膜機能から探る変形性関節症の新たな発症予防戦略ー軟骨細胞の強靱化ストラテジー		研究代表者	2025.4-2029.3
2	文部科学省 科学研究費補助金（挑戦的研究萌芽）	細胞膜変革がもたらす軟骨細胞イノベーション：次世代の軟骨再生医療技術開発		研究代表者	2025.4-2027.3
3	文部科学省 科学研究費補助金（挑戦的研究萌芽）	光遺伝学的手法と運動療法を併用した末梢神経損傷後の新規治療戦略の創出		研究分担者	2024.4-2026.3
4	埼玉県立大学 奨励研究費(S)	関節軟骨老化プロセスの解明-運動習慣で変わる軟骨の未来-		研究代表者	2024.4-2026.3
5	埼玉大学との包括連携協定に基づく共同研究	運動による軟骨変性予防メカニズム解明に向けた細胞機能の検証 -細胞膜流動性の変化に着眼して-		研究代表者	2025.4-2026.3
3. 教育業績					
(1) 講義					
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	発達障害理学療法学		1	脳性麻痺についての講義	
2	身体構造運動学	○	9	上肢・脊椎に関する講義：講義録画、VOD	
3	運動器理学療法学	○	6	上肢・脊椎に関する講義：講義録画、VOD	
4	医科学研究法（健康開発学科）		1	理学療法分野における研究内容について講義	
5	理学療法研究法		0.5	理学療法分野における研究内容について講義	
6	理学療法応用解析学	○	8	生化学実験研究について実習及びハンズオントレーニング	
7	障害基礎解析学特論		3	大学院研究の基礎解析分野について講義	
8	リハビリテーション教育学		1	Active learningについて講義	
(2) 演習					
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	理学療法特別演習		0.5	4年生に対し、国家試験に関わる領域の解説	
2	理学療法セミナーⅠ（OSCE1）		8	3,4年生に対し、科目担当者として試験監督とフィードバックを担当	
3	理学療法セミナーⅡ（OSCE2）		3	3,4年生に対し、科目担当者として試験監督とフィードバックを担当	
4	リハビリテーション学演習（障害基礎解析学）		4	大学院研究の基礎解析分野について演習	
(3) 実習					
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	運動学実習		20	2年生に対し、運動学についての実習を指導	

2	臨床教育実習Ⅰ		2週間	2年生の実習における施設の担当者として、実習施設訪問と実習後のフィードバックを担当	
3	臨床教育実習Ⅱ		5週間	3年生の実習における施設の担当者として、実習施設訪問と実習後のフィードバックを担当	
4	臨床教育実習Ⅲ		8週間	4年生の実習における施設の担当者として、実習施設訪問と実習後のフィードバックを担当	
5	臨床教育実習Ⅳ		5週間	4年生の実習における施設の担当者として、実習施設訪問と実習後のフィードバックを担当	
6	運動器理学療法学実習		4	上肢・脊椎に関する講義：講義録画、VOD	
7	発達障害理学療法学実習		1	脳性麻痺についての講義	
8	IPW実習		集中	4年生IPW実習	
(4) 論文指導					
	対象		期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	卒業論文		2025.4-2026.3	主指導 6名	副指導 0名
2	修士論文		2025.4-2026.3	主指導（指導教員） 3名	副指導（指導補助教員） 2名
3	博士論文		2025.4-2026.3	主指導（指導教員） 2名	副指導（指導補助教員） 2名
(5) その他					
	名称		期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	春日部市立看護専門学校（非常勤講師）		2025.4-2026.3	解剖・生理学Ⅰ、解剖・生理学Ⅱ	
2	有明医療大学（非常勤講師）		2025.4-2026.3	リハビリテーション医学	
4. 社会貢献活動					
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師					
	講演会、研修会、公開講座等の名称		主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	夢ナビ講義		株式会社 fromページ	細胞から身体を強くする	2025年6月
2	ライフデザイン科 講演会		埼玉未来大学	健康長寿プログラムのエビデンスと習慣化に向けて	2025年6月
3	臨床教育実習指導者向け講習会		埼玉県立大学	研究、はじめの一步を踏み出してみませんか？	2025年9月
4	第3回地域健康づくり連絡会（ふれあい会）		足立区	身近なウォーキングについて ～身体を傷めない効果的な方法～	2025年10月
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等					
	国、自治体、学術団体等の名称		委員等の名称		任期
1	埼玉県理学療法士会		学術局編集部（編集部長）		2025年4月～2025年5月
2	埼玉県理学療法士会		学術局編集部（編集部員）		2025年6月～2026年3月
4	日本運動器理学療法学会		調整委員(査読委員)		2025年4月～2026年3月
5	日本運動器理学療法学会		評議委員		2025年4月～2026年3月
(3) ジャーナリズムでの発言					
	メディア等の名称			内容	年月
1	該当なし				
(4) その他					
	項目	相手方等	内容		期間
1	産業支援	日本フットケアサービス株式会社、足のクリニック表参道	「足部に優しい変形性膝関節症患者に対するインソール」に関する共同研究の成果が「変形性膝関節症インソール『Dymo -Dynamic motion orthotics』」として製品販売		2025年4月～2026年3月
2	地域貢献活動	埼玉県サッカー協会	埼玉県サッカー協会事業における科学委員会の委員として、U12選手のフィジカル計測の実施		2025年4月～2026年3月

5. 学内運営			
	項目	内容	期間
1	全学的委員会及びセンター業務等	研究推進委員会 共同実験管理部会（実験動物管理者）	2025年4月～2026年3月
2	全学的委員会及びセンター業務等	研究倫理委員会 動物実験・組換えDNA実験を伴う研究審査部門	2025年4月～2026年3月
3	全学的委員会及びセンター業務等	IPW 実習科目責任者会	2025年4月～2026年3月
4	学科等における委員会等	臨床教育実習担当	2025年4月～2026年3月
5	学科等における委員会等	学科長補佐	2025年4月～2026年3月
6	大学広報活動	オープンキャンパス（模擬講義、教員相談）	2025年8月
7	大学広報活動	高校訪問（所沢西高校）	2025年10月
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）			
	受賞名	主催	受賞年月
1	基礎理学療法学 優秀論文賞（筆頭著者: 寺田秀伸, 責任著者: 村田健児）	日本基礎理学療法学会 発刊	2025年10月
2	埼玉県立大学 保健医療福祉科学学会 第16回学術集会 プレゼンテーション賞（筆頭発表者：川端空, 責任発表者: 村田健児）	埼玉県立大学保健医療福祉学会 発刊	2025年11月
3	理学療法 -臨床・教育・研究- 33巻: 優秀論文賞（筆頭著者: 二瓶孝太, 責任著者: 村田健児）	埼玉県理学療法士協会 発刊	2026年3月
7. 特許の取得			
	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		
8. 特記事項			
1	該当なし		